

# 1 ICHIBAN



松下郁雄

1973年大阪生まれ。2007年に来越し塗装業を開始  
仕事をしていくうちに、ベトナムの建物の悲惨な現状を知る  
“この状況を打破する”べく2015年に一番塗装を設立する  
綺麗で長持ちさせる為に日々試行錯誤しながら  
今日もベトナムの工場メンテナンスの向上に奮闘中

## 床のメンテナンス

## 壁のメンテナンス(後編)

## 第八回

ベトナムで工場を管理している日本人の皆さんに知って得する情報をお届けする「知らない」と損する工場メンテのツボ。第八回目となる今回は“床のメンテナンス”をテーマにお届けします。

床の塗装は、日々従業員が歩行したり、荷物やフォークリフトが通過したりと壁や屋根に比べて、摩擦の起きやすい環境です。そんな床塗装について、長持ちさせる方法や塗り替え時期などの説明を行います。

### ●下地処理

床の場合も塗装を行う上で最も重要なのが下地処理時です。コンクリートに油が染み込んでいるとその上から塗装を行ってもすぐにはがれてしまいます。その為、まずは下地のコンクリートをよく確認し、油がしみこんでいる場合は、油の除去からスタートすることになります。油を除去するためには洗剤を使用しますが、コンクリートはアルカリ性ですので酸性の洗剤は絶対にNGです。必ずアルカリ性の洗剤を使用してください。油を取り除いたら、表面の悪くなっている部分を研磨しながら削り取ります。最後に防水処理を行って、ようやく塗装が行える状態になります。この下地処理を疎かにするとすぐに塗装がはがれてしまいますので、気を付けましょう。

また、床の表面を平らにしておくことも重要です。でこぼこの段差があると台車などで床に傷がつきやすくなり、劣化の原因になりやすくなります。また、元沼地を埋め立てたような地盤の弱い地域では、下から水が上がってきてしまい塗装がはがれたり、床が膨れ上がるといった現象が発生してしまいます。これを防ぐためには、最初しっかりと床に防水処理をしておく必要があります。コンクリートの継ぎ目は特にひび割れやすい箇所ですが、これも目地を切ってシールをしておけば防ぐことが出来ます。とにかく塗装は、下地処理が重要ですので、覚えておいてください。

### ●床塗装を長持ちさせるには?

床塗装を長持ちさせるポイントは、塗料の下コンクリート部分に水や油がしみこまないようにすることです。その為、床に傷や穴が空いた場合は、すぐに補修するようにしましょう。放っておくとその部分から水や油がコンクリートへ浸み込んでしま

う可能性があります。また、水や油を多く使用する現場では、それぞれの環境に合った塗料を選択することが重要です。ローカル塗装業者などは、すぐに塗り替えることを前提に安い塗料を選択することが多いですが、それでは、毎回塗り替えが必要となってしまいます。現場の状況をよく確認し、最適の塗料を選択することで、塗装を長持ちさせることは可能です。

ICHIBAN塗装では、現場の状況に応じて10種類以上の塗料から最適の塗料をご提案することが出来ますので、塗料の選択に迷ったら、是非ご相談ください。

傷や穴の補修の原因への対策も重要です。塗料はそれほど硬いものではありませんので、鉄や砂などの硬い物と接触するとすぐに傷つきます。

その為、作業者の靴について砂などが床塗装を傷つけないように、作業者の足元にマットなどを引くことも塗装を長持ちさせる工夫の一つです。また普段から清掃をしっかりしておくことで、床の傷つきを予防することも可能です。

### ●床塗装塗り替えのタイミングは?

床の塗装は、現場の環境によって塗り替えに必要な期間が変わります。クリーンルームのような場所であれば、10年以上もつこともありますが、重いものを扱ったり、水や油を大量に使用するような現場では、1年未満で再塗装の必要がある場合もあります。床塗装の塗り替えのタイミングは、コンクリート面が見える前の透けて見える状態がベストです。コンクリート面が見えてしまつては、再塗装にかかる時間とコストも高くなりますので、その前に塗り替えを行うようにしましょう。

塗り替えの際には、前の塗装が残っている状態ですが、前回の塗装が十分な下地処理を行わずに行われている場合、その上から再塗装を行ってもすぐにはがれてしまう危険性があります。出来れば、



ば、以前の塗装は一旦綺麗に剥がして、下地処理をしっかりと行ってから再塗装を行うことが望ましいです。

再塗装の際には、作業エリアと通路で色を分けるなどの対応も可能です。床には、濃い緑色が使用されることが多いですが、グレーやオレンジ等様々な色でも塗装は可能です。

また、塗装業者を選定する前に試験塗装を行ってみることも重要です。実際の現場の一部分のみを実際の施工と同じ条件で塗装することで、効果を事前に確認することが可能です。ICHIBAN塗装では、試験塗装にも対応しておりますので、お気軽にご相談ください。

### ●ICHIBAN塗装の特徴

ICHIBAN塗装は、日本人エンジニアが長年の経験と技術により塗装に関するあらゆる問題を解決します。ベトナムローカル企業では、安かろう悪かろうのその場しのぎの塗装が横行していますが、ICHIBAN塗装は違います。

各現場を細かく診断し、その現場に最適の塗料と塗装方法をご提案します。また、塗装前には、下地処理を徹底して行う為、他社に比べて塗装の劣化が起きにくく、結果的に長く使用できます。

塗装方法にも、独自の技術を導入しており、ライン部分の塗装だけが先に消えてしまつたり、塗装後すぐに問題が発生することもあります。万が一問題が発生した場合も、迅速に補修対応しております。

また、試験塗装にも対応していますので、床塗装でお困りの際はご連絡ください。

一番塗装では、日本製、ベトナム製をはじめとして、様々なメーカーの遮熱塗料をベトナムで実際にテストしており、ベトナム南部の気候に最も適したコストパフォーマンスの高い塗料を選別してご紹介しております。

また、工場の外壁、内壁、床、天井、屋根の塗装に関して無料検査を実施し、詳細に検査レポートを提出しています。建物が大きく傷んでからでは、補修、改修に莫大な費用が発生してしまう可能性もありますので、是非、この機会に工場の無料検査にお申し込み下さい!

次回も、楽しみに!!

# 工場の無料診断します!! 詳しくは下記にて!!

最大3年保証

優れた塗装技術

養生、清掃も徹底

1 ICHIBAN

○ 517 Hung Loc Street, Hung Dinh Ward, Thuan An Town, Binh Duong Province  
☎ 0274-3745-982 ☎ 0937-841-903 (日)  
✉ matsushita-ikuro@ichibantoso.com

担当: 松下